

質疑・回答書

告示番号	第330号	件 名	豊中市立豊島体育館空調設備改修工事
No	質疑事項		回 答
1	作業条件は、平日昼間作業と考えて宜しいでしょうか。		基本、日祝は工事は行わない、作業時間については8:00～18:00とします。
2	機械-2 特記仕様書-1 共通仕様が「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成25年度版)」と記載がありますが、平成28年度版と読み替えて宜しいでしょうか。		設計時は平成25年度版にて設計をしております。平成28年度版と読み替えることは可能ですが、施工要領については監督職員との協議とします。
3	機械-2 特記仕様書-1 一般共通事項 各配管保温仕様等 保温材種別においてロックウールに印がありますが、参考数量書・別紙明細 保温工事ではグラスウールで計上がされていますので、保温材はグラスウールと考えて宜しいでしょうか。		既存の保温材(グラスウール)を残置するところがありますので、既存の材料、に合わせることにします。
4	機械-2 特記仕様書-1 一般共通事項 施工調査 事前調査 調査項目に既設設備全般と記載がありますが、目視 外観検査と考えて宜しいでしょうか。 また、せつけいずに図示の無い工事、調整、清掃等が必要となった場合、別途工事と考えて宜しいでしょうか。		施工上必要になる事前調査(試掘など)は、事前調査を行うものとします。 今回工事にて作業のある箇所にて、施工上必要であれば本工事に含みます。

5	機械-2 特記仕様書-1 空気調和設備 保温及び消音内貼りに おいて冷媒管の被覆厚さが20mmと記載がありますが、液管 10mmガス管20mmと考えて宜しいでしょうか。	冷媒管の被覆厚さは液管が10mm、ガス管が20mmとします。
6	機械-2 特記仕様書-1 換気設備 ダクト 換気設備においてダクト材質に印がありませんが、空調ダクトと 同様と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
7	機械-2 特記仕様書-1 換気設備 保温 全熱交換ユニット用のダクト保温範囲が図示によると記載が有 りますが、図面では示されていません。不要と考えて宜しいで しょうか。 必要な場合は、保温範囲をご指示願います。	OA及びSAIについては保温有とします。
8	機械-2 特記仕様書-1 排水設備 配管材料 空調ドレンにVPとACドレン管両方に印がありますが、ACドレン 使用範囲は、管理棟空調ドレンに適用と考えて宜しいでしやう か。	よろしいです。

9	機械-2 特記仕様書-1 機械16,17 1,2配管図 1階配管平面図(新設)にABC10型粉末消火器が図示されていますが特記仕様書-1および参考数量表に記載がありません。図示通りABC10型消火器2本(置き台共)本工事と考えて宜しいでしょうか。 また、2階ロビーに2か所消火器と記載がありますが、既存を表した物と考えて宜しいでしょうか。	消火器については、既存消火器を使用します。図面記載の消火器については工事施工上必要な仮設用消火器を図示しています。工事範囲内の防火対策については、所轄消防署と確認の上受注者にて負担の上、設置します。
10	機械-3 特記仕様書-2 指示事項 工事に伴う空調機の停止期間は6月10日～9月末及び11月末頃から3月末日にしない旨記載がありますが、工事着手平成29年12月1日から平成30年6月29日竣工とすると空調停止は4月1日～6月9日の間の約2カ月間となりますが、機械38 参考工事工程表においては空調停止の旨記載がありませんので、アリーナは工事期間中は空調停止、管理棟はA工区、B工区の工事中はその工区の空調停止は可能と考えて宜しいでしょうか。	工事期間中は閉館しているため一般の方の使用はありませんが、体育館管理業務は行っていますので、作業工程は参考工事工程の流れと考えております。
11	機械-4 工事区分表において今回工事に該当しない項目にも印が付いていますが、今回工事に該当する項目のみ対象と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
12	機械-5 特記仕様書-3 アスベスト除去方法としては、特記仕様書-3 石綿含有成形板除去工事に原則として「手ばらし」と記載がありますが、機械-30の注記記載のダクトパッキン除去方法と考えて宜しいでしょうか。	機械-30の図面記載の除去方法での施工とします。

13	機械-6 機器表-1 ACP共通事項において室内側には遠隔操作端子を設けると有りますが、ビル用マルチエアコン室内機の集中管理は室外機間の渡り配線となりますので、室内機の遠隔操作端子は不要と考えて宜しいでしょうか。	仕様上、機能に差異がなければ、不要としてよろしいです。
14	機械-13 アリーナ ダクト平面図(新設) レターンチャンバー内清掃は、吸込口器具を取り外し、床面を掃除機にて清掃と考えて宜しいでしょうか。 また、清掃面積をご教示ください。	清掃と考えてよろしいです。清掃面積はおおよそ425.16㎡です
15	機械-14 アリーナ ダクト詳細図(新設) 競技場内の給気ファン室の既設OAガラリ用FD900×900 14通り側10個、A通り側3個合計13個設置と有りますが、既設外気取入れガラリとの接続は困難と思われます。また、プレフィルター500×500×60枚を外れた位置にFDを設置となっているためフィルターを通らないOAが侵入すると思われます。既設及びファン室(2)、(3)の排気ダクトにはFDを設置していないので、OAガラリ用のFDは不要では無いでしょうか。設置が必要な場合、プレフィルターの設置方法共納まりの詳細をご指示願います。	既存ガラリ枠に、口の字の鋼板1.6t(1か所あたり外寸1,000×950、内寸900×900)を設置する。その鋼板にFD900×900を設置する。上記の鋼板とFDのセットを13組ガラリ枠に設置するものとします。 送風機設置室の建物外壁周りは、二重壁状のガラリチャンバーの形状となっており、プレフィルター設置部以外からの外気流入はないです。(断面図のようになっています。) 2階は延焼の恐れのためFDの設置が必要です。 プレフィルターは既存フィルター枠に設置とします。
16	機械-14 アリーナ ダクト詳細図(新設) プレフィルター枚数が、参考数量表では60枚となっていますが、図面を正とし東西各60枚合計120枚と考えて宜しいでしょうか。 また、予備フィルターは不要と考えて宜しいでしょうか。	設計図書(発注図面)を正とします。

17	機械-19 アリーナ 配管平面図(新設) 防火区画貫通処理は、図示部分のみと考えて宜しいでしょうか。 また、管理棟には区画貫通処理の記載がありません。該当箇所がありましたら図面にてご指示ください。	配管の1階床、2階床は区画貫通処理とします。
18	機械-33 2階配管平面図(撤去) 役員室内の流し、吊戸棚及び電気温水器の取外し再取付工事について記載がありますが電気温水器廻りの給湯管の管材について記載がありません。SUS管と考えて宜しいでしょうか	既設配管材料に準ずることとします。
19	機械-36 2階便所詳細図 便所の防水補修は、アリーナ改修工事の範囲とし、別途建築工事と考えて宜しいでしょうか。	別途発注の工事に含みます。
20	機械-36 2階便所詳細図 和風大便器撤去後の床補修は、アリーナ改修工事の範囲とし、別途建築工事と考えて宜しいでしょうか。	別途発注の工事に含みます。

21	機械-49 2階・屋上階仮設計画図 1階にはA工区、B工区の工事用仮設間仕切りが有りますが、2階には、工事用仮設間仕切りの図示がありません。2階ロビー、トレーニング室の仮設間仕切りは不要と考えて宜しいでしょうか。 必要な場合は、仮設間仕切りの位置または数量をご指示願います。	工事期間中は閉館しているため一般の方の使用はありませんが、体育館管理業務は行っていますので、作業工程は参考工事工程の流れと考えております。そのため、2階のロビー及びトレーニング室は間仕切りが不要と考えています。

豊中市総務部契約検査課 TEL 06-6858-2075・2076
FAX 06-6858-7225
E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp